

時代を聖書で見る⑦

反キリストと獣

聖書: 黙示録13章; 17章

①1-10節: 反キリスト→前回解説

・獣の数字は666→歴史的にはネロ

ギリシャ語 ヘブル語

Ne n 50

r r 200

w w 6

n n 50

Kai q 100

sa s 60

r r 200

=666

- ・かつていた(ネロ)、今はいない、やがてアビスから来る(ネロの霊を受ける)
- ・7つの頭は7つの山(ローマの象徴;ローマは異教的なものの影響を受けている)
- ・7人の王、5人はすでに倒れ(ジュリアス・シーザー、チベリウス、カリグラ、クラウディウス、ネロ)、今いるのはドミティアン、7人目は反キリストとして、殺され、ネロの霊を受けてよみがえり8人目となる→キリストの真似

②11-18節: 獣

- ・地から→ユダヤ人から
- ・子羊のような2本の角→キリストの真似
- ・偽預言者(16:13)
- ・最初の獣をバックアップ
- ・大いなるしるしを行う
- ・地の民に最初の獣の像を造らせる
- ・像に息(pneuma)を与える
- ・右の手あるいは額にしるしを与える